

## 「西洋音楽の歴史 第3巻」

M.カッロツォ / C.チマガッリ 共著  
川西 麻理 訳

STORIA  
DELLA  
MUSICA OCCIDENTALE

2011.03.28発行 定価(本体5,200円+税)  
ISBN978-4-903439-10-5 C1073 ¥5200E B5判・528頁



「なぜ？」に重きを置き、  
思索しながら読む  
西洋音楽の歴史。

### ロマン派から電子音楽まで

序文

#### 第七部 ロマン主義の美学的な必要条件

- 第32章 ジョアッキーノ・ロッシーニ
- 第33章 ロマン派初期の世代：ヴェーバーとシューベルト
- 第34章 ロマン派の3人の作曲家  
：メンデルスゾーン、シューマン、ショパン
- 第35章 ベルリオーズとリスト：絶対音楽？
- 第36章 19世紀のイタリアオペラ
- 第37章 リヒャルト・ヴァーグナーと楽劇
- 第38章 19世紀後半の交響楽：ブラームスからマーラーへ

#### 第八部 新しい音楽の道

- 第39章 19世紀の音楽における愛国主義と写実主義
- 第40章 19～20世紀のフランスとイタリア
- 第41章 ウィーン楽派
- 第42章 ストラヴィンスキーと新古典主義
- 第43章 ダルムシュタットと前衛派
- 第44章 電子音楽とその他

用語解説・参考図書目録  
索引・補足



2009.03発行：定価(本体3,800円+税)  
ISBN978-4-903439-06-8  
C1073 ¥3800E B5判・320頁



2010.03発行：定価(本体4,600円+税)  
ISBN978-4-903439-08-2  
C1073 ¥4600E B5判・512頁



cp C LIGHT publishing  
シーライト パブリッシング

原書著者による改訂も  
反映された最新版!!

各章とも  
時代背景を読む前半と  
豊富な譜例による考察の後半で  
西洋音楽史の深部へといざないます

## シリーズ 完結 発売開始!

#### 【著者】

##### マリオ・カッロツォ (Mario Carrozzo)

1961年、ナポリ生まれ。ローマのサンタ・チェチーリア音楽院で、ピアノと音楽学のディプロマを取得。その後、パヴィア・クレモナ大学で音楽学を学ぶ。バッハ、ヴィヴァルディ、シューベルト等の音楽、さらに聴覚教育法とフーゴ・リーマン(Hugo Riemann)の音楽理論に関する歴史的・分析的な論文を発表しながら、一般的な音楽的研究と平行して、科学的研究にも励む。1975年よりピアニストとしての活動を始め、ナポリのサン・ピエトロ・アマジェッラ音楽院図書館の手稿譜の目録作成のプロジェクトにも参加。現在、カンポバッソのロレンツォ・ペロージ音楽院で教鞭を執っている。

##### クリスティーナ・チマガッリ (Cristina Cimagalli)

1961年、ローマ生まれ。ローマのサンタ・チェチーリア音楽院で、オーケストラ指揮、音楽学、ピアノのディプロマを取得。作曲法、バロック奏法等も学ぶ。作曲家、指揮者、ピアニストとしても活動し、イタリア国内外で演奏会を行っている。1994年より国立音楽院で音楽史を教え、現在はカンポバッソのロレンツォ・ペロージ音楽院で教鞭を執っている。

## 音楽コラムのご案内

L'amante  
della musica

シーライトパブリッシングのホームページ (<http://www.c-light.co.jp>) では、翻訳家・久保耕司氏によるイタリアの音楽に関するコラム記事を掲載しています。ぜひ、お楽しみください!